

**学校教育目標** 「やさしく かしこく たくましい子ども」の育成  
**合言葉** 『やさしく かしこく たくましく』

<p><b>児童の実態</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○素直で、明るく、正直、子どもらしさがある</li> <li>○目的意識を明確に持てば、一生懸命やりぬく</li> <li>○信頼する教員から指導を受けたことは守ろうとする</li> <li>○概ね、落ち着いて学習に取り組める</li> <li>○研修の成果として文章を読み取る力がつきつつある</li> <li>△家庭環境、生育歴に厳しい面がある</li> <li>△基礎的知識・技能があまり定着していない</li> <li>△学力差が大きい</li> <li>△ささいなことが原因で子ども同士のトラブルがある</li> <li>△不登校傾向の子どもが増えている</li> </ul>	<p><b>児童につけさせたい力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○相手の立場や気持ちを考え、思いやる力</li> <li>○生活のルールとマナーの定着</li> <li>○基礎・基本となる確かな学力</li> <li>○学習の積み上げ（家庭での学習習慣の定着）</li> <li>○自分の考えをわかりやすく伝える力</li> <li>○お互いに認め合い、高め合う姿勢</li> <li>○計画的、継続的に物事に取り組む力</li> <li>○進んで運動、体力づくりを行う姿勢</li> <li>○<u>基本的な生活習慣の確立</u></li> </ul>
--	---

<p><b>経営の基調・目指す児童像</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ やさしい子 …… 豊かな心を持った品位のある子ども 互いを思いやり、助け合う子ども 心をあわせ、磨き合う子ども</li> <li>※ かしこい子 …… 確かな学力を身につけた子ども 学ぶ習慣を身につけた子ども 自ら学び、考える力のある子ども</li> <li>※ たくましい子 …… 健康な心と体をつくり、正しい判断ができる子ども 意欲を持ち、自らの課題にねばり強く立ち向かえる子ども 働くことや奉仕することを大切に考え、実践する子ども</li> </ul> <p><b>めざす教師像</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目の前の子どもに正対し、子どもの人格成長に全力を尽くす教師</li> <li>○ 子どもとの触れ合いを大切にし、受容のできる教師</li> <li>○ 人間関係を大切にし、お互いを認め合い励まし合い、自己研鑽に励む教師</li> <li>○ <u>子どもの基本的人権を尊重する教師</u></li> <li>○ 子どもに基礎学力をつけるために、生きた授業のできる教師</li> <li>○ <u>様々な課題を他の教職員と協力し、組織的に解決しようとする教師</u></li> </ul>
---

<b>経営の基本方針</b>	
一人一人を生かす教育と節度のある学校生活の推進	
めざす学級経営	(1) 豊かな信頼関係が形成され、学級の一員としての存在が実感できる。 (2) 子どもに新しい知識や技術が身についたという喜びがある。 (3) 子どもが、自己の課題をやり遂げたという満足感がある。 (4) 精神的な安定が図られ不安等が解消される土壌のある学級である。

本年度の教育活動の柱			
基礎的・基本的な知識や技能の習得	思考力、判断力、表現力等の育成	基本的な生活習慣の育成	豊かな心と健やかな体の育成
○読む、書く、話す、計算の力の育成・定着 ・音読練習とそれを生かせる場の設定 ・書くことの習慣づけ ・発表、スピーチ等 ・繰り返しの漢字練習、計算練習 （ドリル・プリント学習の継続） ・漢字・計算大会、漢字検定 ・新聞を学習活動に活用 ○児童の実態に即したきめ細かい指導と系統的な学習の推進 ○学習の意欲化 ○望ましい学習習慣の確立 ○教師の指導力・授業力のスキルアップ ○個別指導の充実 ・担外教員、スクールサポート教員による個別指導 ・ <u>ICT機器を生かした個別最適な学び</u> ・ <u>ボランティアを生かした放課後学習室等による学習補充</u>	○言語活動の充実 ・「読む、聞く、話す、書く」の中でも特に「読み取る力、説明する力」 <u>自分の体験等を踏まえて考えを述べる力や書く力</u> 、人と上手にコミュニケーションする力」をつけるための教材や場の工夫 ・生活科、総合的な学習の時間の学習等で成果を発表する場の設定 ・読書タイム、図書室の積極的な活用 ・日常的に表現する場を設定 ・教室内の言語環境整備 ○学び合い学習のさらなる充実 ・学び合いの深化を図るための方法の工夫 ・ <u>話し合い、学び合いの形態等、対話的な学習になるような授業形態の工夫</u> ・ <u>問題解決型の学習の推進</u> ○学習意欲の向上 ・知的好奇心をくすぐる授業の工夫 ・操作活動、体験活動を取り入れた学習	○よりよい人間関係の醸成 ・ <u>気持ちの良いあいさつの励行</u> ・礼儀正しい言葉や態度 ・ふわふわ言葉の推進 ・人の話をしっかりと聞く姿勢 ○集団生活のルールを守り、社会的なマナーを身につける ・ <u>チャイムに合わせてけじめのある生活</u> ・靴箱の整頓 ・名札の校内着用 ・静かな廊下歩行、清掃の励行 ・通学路の歩き方、交通ルールの徹底 ・食事のマナー、服装 （「形は心を表し、心は形に表れる」→マナー、モラル、ルールの日常的指導） ○きれいな教室、学校にするため、進んで活動に励む（「勤労を尊ぶ」「愛校心」の具現化） ○ユニバーサルデザインを生かした学級環境の整備をする	○互いに尊重し、理解し合い、人と協調し協力する力を伸ばす ○子ども同士の豊かな人間関係を育成する ・子どもの遊び（特に集団遊び）の指導を通して、集団性、社会性を育てる ・「遊び」の教育的効果を意識し、教師も一緒に遊ぶ機会を増やす ・青空学級（異年齢集団による活動） ・WEBQ-Uを活用して、学級の子どもの豊かな人間関係を育成する。 ○道徳教育の充実 ○特別支援教育の充実 ○食育の推進（食に関する指導と授業実践） ○体力づくり ・体育学習の充実 ・運動の日常化 ○体験を通して感受性・情操を培う ・ <u>飼育栽培活動</u> ・ <u>芸術鑑賞会</u>